

2022



月号

ぶうげん

びりあ

No.346

ホームページ <http://www.hanashouchu.ogasawara.ed.jp>

学芸会 10月30日（日）の発表をお楽しみに



副校長 旭岡 真司

令和4年度も半分が経過いたしました。日々の教育活動はもちろんのこと、各学年の校外学習や運動会等の学校行事が無事に行えていることは、保護者の皆様の御理解と御支援の御陰であることを改めて感謝申し上げます。

さて、10月は、学校公開・道徳授業地区公開講座、学芸会と、保護者の皆様におかれましては、お子様の学校生活の様子の一部をご覧いただける機会が予定されています。学校では、引き続き新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じ、参観者制限の中、御来校をお待ちしております。現在母島小中学校では、10月30日（日）開催予定の学芸会へ向けて演劇、朗読劇のオリエンテーションや役柄のオーディションが行われ、御家庭での話題にも挙がっていることと思います。お子様の頑張りを、温かい言葉でサポートしていただけると幸いです。

ところで、私はこの夏季休業中にある中学校の授業の様子が書かれた書籍を読みました。掃除機で有名なダイソンの出前授業の話です。以下、書籍の文章を引用いたします。

ジェームス・ダイソン財団のスタッフの方がジェームス・ダイソン氏の物語を生徒に話します。「ダイソン氏は自宅の掃除機がすぐに壊れるし、吸い込まなくなることになり、自分で改良を重ねることにしました。さて、ダイソン掃除機の初号機が開発されるまでのあいだにいったい何台の掃除機をダイソン氏はつぶしたのでしょうか。」（一部省略）ある書籍では、2000～5000台と書いてありますから、数えきれないほどということでもあるのでしょう。そしてダイソン財団の方はこう続けたのです。「ダイソン氏でさえ、3000回も失敗しました。みなさんも新しいことを生み出そうとしたら、失敗はつきものなのです。」

（引用文献 妹尾昌俊 2020年「教師崩壊」PHP新書）

学校生活の中で、子供たちは成長を続けています。学芸会という大きな学校行事の中では、誰もが成功体験だけで終わるものではありません。台詞がうまく言えなかったり、大きな声が出せなかったりして悔しい思いをすることがあるかもしれません。練習中の失敗や悔しい思いを糧にして立派な学芸会になることを願います。30日の発表をお楽しみにしてください。

4年生と5年生は総合的な学習の時間に、母島や母島の属島の自然についての調べ学習をしています。学習のまとめとして、母島の属島である向島と平島へ9月13日（火）、予備日9月27日（火）に校外学習に行く予定でしたが、海況不良のため中止となりました。校外学習が中止となってしまったことは残念ですが、今後、東京都のレンジャーさんにインタビューなどをして、調べ学習のまとめをしていきたいと考えています。

向島・平島に向けての子供たちの事前学習の様子について紹介します。4年生は、「小笠原の貴重な生き物」、5年生は、「海の生き物の種類」や「環境問題」をテーマに、事前学習に取り組んできました。

6月16日（木）には、一般社団法人 Islands care 様の協力を得て、脇浜でスノーケリング講習を実施しました。海で安全に泳ぐためには、自分の泳力はもちろんのこと、一緒に泳ぐ人の泳力や体力を知った上で入ることが大切だと教えていただきました。子供たちは、友達と声を掛け合いながら、楽しく安全に講習を受けることができました。

9月2日（金）には、東京都のレンジャーさん2名を講師としてお迎えし、事前授業をしていただき、2つの島について詳しく紹介していただきました。



向島と平島のそれぞれの島にしか生息していない貴重な生き物や、絶対に触れてはいけない生物の危険性など、動画や写真を使って分かりやすく説明していただきました。また、魚の模型を見て、その魚の特徴をワークシートに丸を付ける活動では、「縦じまが入っていた！」や「黄色と青色の魚だった！」、「形は難しいな。」と子供たちの盛り上がる声がたくさん聞こえ、魚の特徴をよく観察していることが伝わってきました。海の生き物は、子供たちにとっては身近な存在ですが、名前や生態については知らないことが多く、この事前学習では新しい発見がたくさんできたようです。

講習の最後には、疑問に思ったことを質問したり、感想を発表したりしました。レンジャーさんが1つ1つの質問に丁寧に答えてくださり、子供たちにとってとても有意義な時間となりました。

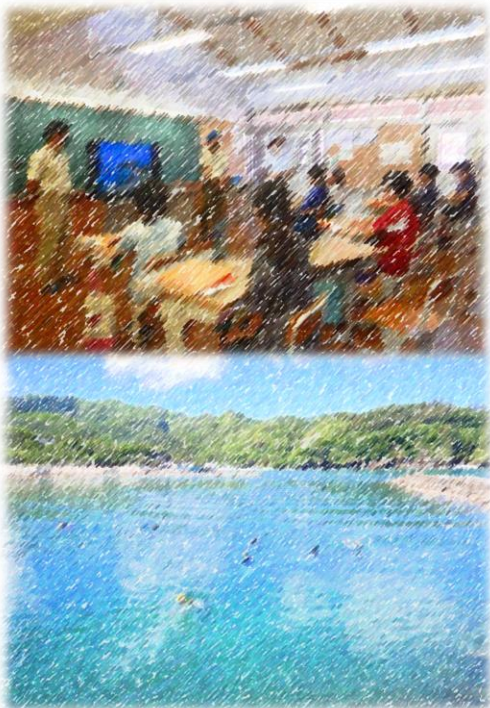


はじめに、平島校外学習は9月15日（木）、予備日20日（火）でしたが、海況不良のため中止となりました。私たち中学校1年生は今、ここまで準備や企画に協力していただいた方々に感謝の気持ちを伝えるために、御礼状の作成に取り組んでいます。行事が中止となったことは残念ですが、ここまでの行事の準備、調査手法や技術、実行委員会の活動、御礼状を書くことなど、行事を通して様々な学びが得られました。今後の生活にも生かしていきます。

さて、これまでの平島校外学習のあゆみを紹介します。今年度の平島校外学習の学年テーマは「平島の生物と環境問題」です。これを伝えるために個人のテーマを設定しました。「平島の生き物」「平島の固有種」「平島の水中環境」「環境問題による生物の変化」「磯にいる生物の種類と特徴」「平島近海の生物の生態系」「平島の生物」など、生物や生態系のことから、平島のゴミなど環境問題とその影響を考えることまで調べ学習のテーマを考えました。

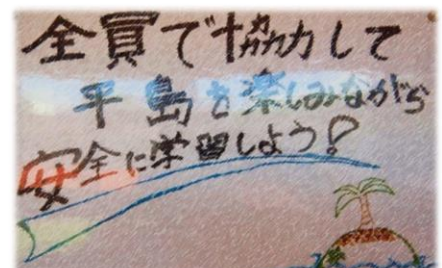


平島校外学習実行委員会を中心に様々な話し合いや企画、準備を行いました。具体的には、校外学習の全体目標や行動指針を考え、校外学習が安全に、充実したものになるようにしました。また、調べ学習をする時間、レクリエーションをする自由時間を皆で考えて設定しました。レクリエーションは、ビーチフラッグ・昼寝またはゴミ拾いをする予定でした。



当日の活動に向けて、6月15日（水）に東京都の小笠原支庁から、自然環境保全に関する専門委員である東京都のレンジャーを講師としてお迎えしました。今年度の学年テーマに沿い、SDGsと関連付けて、固有種や海洋ゴミ、観察・調査に必要な準備などを分かりやすく教えていただきました。また、6月16日（木）に一般社団法人 Islands care 様の協力を得て、協浜なぎさ公園の海岸や堤防でスノーケリング講習を実施しました。スノーケリング講習では、ハブニングが起きてしまったときの対処方法など、もしもの時の準備を教わることができました。教えていただいたことをこれからの学びに生かします。

結びに、平島校外学習に御協力いただいた御家族、地域の皆様、誠にありがとうございました。これからも変わらずにあたたかな御支援をよろしくお願いいたします。



10月の生活指導

生活目標

「自分から進んで働こう」

- ・周りの人の支えに感謝しよう。
- ・力を合わせて仕事をしよう。
- ・社会に役立つ大切さを理解しよう。



安全指導 3日(月)

「刃物の取り扱いと道具の借用・返却について」

が、重点指導目標です。

今月は、学芸会に向けて道具を作るなど、刃物を使用する機会が増えます。先生に無断で使用するの
ないよう、ルールを守り安全に気を付けて使い、きち
んと返却するよう指導を徹底します。

避難訓練 12日(水)

校内での地震を想定した避難訓練を行います。各学
級で突然の強い揺れから身を守る行動や判断を学びま
す。緊急時に落ち着いて、素早く身を守るための行動
をとれることを目標に行っていきます。

27日(木)、28日(金)に言語聴覚士 特別支援教
育士の山根壽子さんが来校し、子供たちの様子を見
てくださいます。

令和4年度 学芸会

◆日時

学芸会 10月30日(日)
開演8時45分
振替休業日 10月31日(月)

今年度の学芸会は、以下の3つの演目を行います。

- 小1・2・3年 劇
- 小4・5・6年 劇
- 中学生 朗読劇

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の下での学
芸会実施となります。各御家庭2名までの入場制限
があります。また、演目ごとの会場内の換気を行いま
す。詳細につきましては、後日配布いたします、「学
芸会のお知らせ」をご覧ください。

御理解、御協力をお願いいたします。



10月の主な行事予定

16	日	
1	土	学校公開(3時間授業) 道徳授業地区公開講座 都民の日 英検一次(午後)
2	日	
3	月	朝礼 安全指導 (小)委員会 SC 来島~5日
4	火	(中)委員会
5	水	(全)5時間授業
6	木	(中)中間考査
7	金	(中)中間考査 (中)委員会
8	土	
9	日	
10	月	スポーツの日
11	火	朝礼(保健指導) (小)クラブ
12	水	避難訓練 (中)生徒総会
13	木	
14	金	(小5~中)学芸会会場設営 (~小4)5時間授業 体育館開放停止(30日夕方まで)
15	土	
16	日	
17	月	(小)保健体育委員会集会 (中)中朝礼 (小)クラブ
18	火	(中)委員会
19	水	
20	木	
21	金	(中)バレー部強化練習(父島)~23日
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	学芸会予行
27	木	臨床心理士巡回相談~28日
28	金	学芸会前日準備 (全)6時間授業
29	土	
30	日	学芸会 (全)5時間授業
31	月	振替休業日